

## 南本牧ふ頭で新たな高機能物流施設が竣工！ 総延床面積9万平米超となるロジスティクス拠点が形成

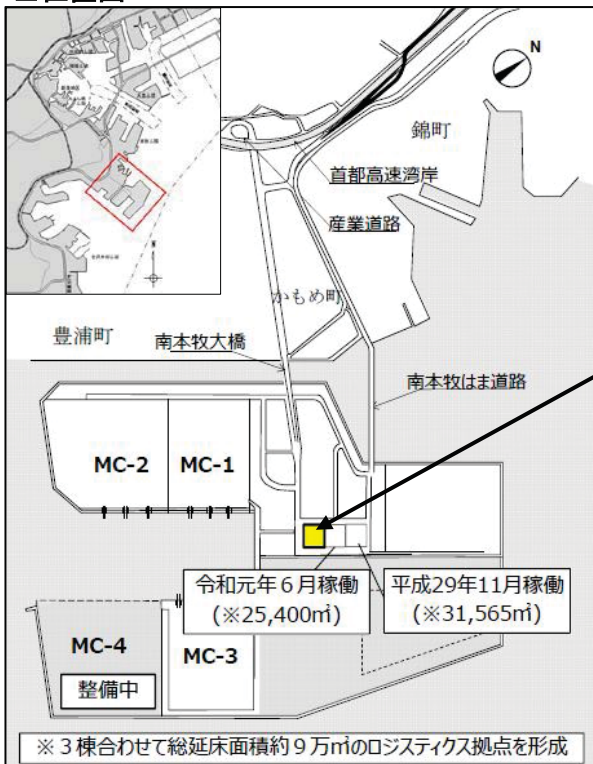
国際戦略港湾である横浜港は、輸出貨物の取扱いに加え、輸入貨物の取扱機能の強化を進め、コンテナ貨物需要の拡大や創出を図る「ロジスティクス拠点の形成」を推進しています。そのため、主要コンテナターミナルに近接した利便性の高いエリアへの高機能物流施設の集積を積極的に進めています。

この度、本日2月18日、南本牧ふ頭に三菱倉庫㈱の新たな高機能物流施設が竣工しました。同施設は、首都圏へのアクセスに優れた好立地にあり、「災害に強いエコ倉庫」のコンセプトのもと、環境負荷の低減と自然災害対応に配慮した機能を備えています。

これにより、南本牧ふ頭には、既に稼働している2棟と合わせて総延床面積9万㎡を超える3棟の高機能物流施設が供用し、ロジスティクス拠点の形成が図られることとなります。

国内最大の水深岸壁（-18m）を有するMC-3・4との相乗効果により、コンテナ取扱貨物のさらなる増加や、基幹航路の維持・拡大が期待されます。

### ■位置図



### ■三菱倉庫㈱ 南本牧配送センター



- 施設概要  
所在地：横浜市中区南本牧3番1  
敷地面積：約10,700㎡  
延床面積：約35,600㎡  
構造：鉄筋コンクリート造 地上5階建  
特徴：太陽光発電設備（200kW）、全館LED照明、高効率空調機器、非常用発電機
- 取扱い貨物（予定）  
食品、飲料、食品原材料等の輸出入貨物

### ■南本牧ふ頭ロジスティクス拠点とコンテナターミナル（左側が三菱倉庫㈱ 南本牧配送センター）



※なお、同日付で三菱倉庫㈱も記者発表していますので、参考として添付します。

お問合せ先

港湾局物流運営課担当課長 永田 実 Tel 045-671-2873

各 位

三菱倉庫株式会社

## 横浜・南本牧ふ頭に南本牧配送センターが竣工

南本牧ふ頭（横浜市中区）において建設中であった「南本牧配送センター」が、2月18日に竣工しました。

同配送センターは、横浜港エリアでの事業拡大を目的として建設したもので、食品・食品原材料等の輸出入貨物の取扱いを予定しています。また、「災害に強いエコ倉庫」のコンセプトに基づき、環境負荷の低減と自然災害対応に配慮した設計としています。

### [特 長]

- (1) 南本牧ふ頭コンテナターミナルの至近に位置し、海上コンテナ貨物の取扱いに最適な立地です。首都高速湾岸線に直結した臨港道路「南本牧はま道路」により、横浜市内をはじめ、首都圏各地へのアクセスも良好です。
- (2) 太陽光発電設備（200kW）、全館 LED 照明、高効率空調機器を採用し、環境負荷の低減に努めています。
- (3) 非常用発電機を設置し停電に備えることで、お客様の事業継続を物流面から支援します。

### [施設概要]

名称・所在地	三菱倉庫 南本牧配送センター 神奈川県横浜市中区南本牧3番1
敷地面積	約10,700㎡
建物構造	柱：鉄筋コンクリート造、梁：鉄骨造、5階建
延床面積	約35,600㎡
設計施工費	約61億円
施工期間	着工：2018年9月、竣工：2020年2月



建物外観

以 上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先  
TEL : 03-3278-6652 広報室 白田、前川